

A & Dは、アルコール飲料の基礎研究に
音叉型振動式粘度計をご採用いただいている
ユーザー様へのインタビュー内容をまとめた
情報マガジン『WAY』VOL. 19を発行いたしました。

株式会社エー・アンド・デイ（本社：東京都豊島区、代表取締役執行役員社長：森島 泰信）は、A & D製の音叉型振動式粘度計「SVシリーズ」をご採用いただいているユーザー様へのインタビュー内容をまとめた情報マガジン『WAY』VOL. 19を発行いたしました。

『WAY』は2016年6月に創刊。A & D製品がユーザー様にどのような目的で、どのようにお使いいただき、その結果どのようにお役に立っているかをお知らせする情報マガジンです。

【1. 『WAY』とは】

<World of A&D Yields HONMONO>の頭文字をとった造語です。

「HONMONO」は「本物」にこだわるA & Dの経営理念を表しています。

『WAY』は、お客様と共に進む明るい未来への「道」、そして現状よりも一歩でも「上」に行くことをイメージして名づけました。

A & D製品のユーザー様へのインタビュー内容を手軽にお読みいただけるように、表紙と裏表紙を合わせて4ページにまとめています。

【2. 『WAY』VOL. 19の内容】

https://www.aandd.co.jp/adhome/pdf/way/way_vol19.pdf

キリン株式会社 R&D本部 酒類技術研究所様にインタビューしています。

キリングroup様のアルコール飲料の商品化のための基礎研究に、A & D製の音叉型振動式粘度計「SVシリーズ」をご採用いただいています。

「液体の粘性に関わる物性値として『粘度』は外せませんが、香味物質が粘性に与える影響についての研究は数少なく、飲料、特にアルコール飲料での検討はほとんど報告されていないのが現状です」

「音叉型振動式粘度計は、特に低粘度領域の粘度が測定でき、また再現性が高く、取り扱いが簡便で、さらにコストパフォーマンスも高いので、他の粘度計を凌駕しています」

「音叉型振動式粘度計は他の機械で得られるせん断粘度や動粘度とは異なる粘度が測定できますので、特に低粘度物質の評価のためにはうってつけだと思います」

とお話しいただいています。

【3. 『WAY』 VOL. 19の表紙】



【4. 発行日】

2019年3月12日

【5. 『WAY』 既発行号のご案内】

https://www.aandd.co.jp/adhome/mailmagazine/index_way.html

『WAY』	発行日	インタビュー先	テーマのA&D製品
VOL.1	2016年6月	雪印メグミルク株式会社様	ウェイトチェッカ、金属検出機
VOL.2	2016年8月	ジーエルサイエンス株式会社様	分析天びん、電動マイクロピペット
VOL.3	2016年9月	昭和大学薬学部 薬剤学研究室様	音叉型振動式粘度計 SV-Aシリーズ
VOL.4	2016年11月	群馬大学理工学部 井上研究室様	剛体振り子型物性試験器
VOL.5	2016年12月	コープネット事業連合 商品検査センター様	天びんの校正サービス
VOL.6	2017年2月	東京大学大学院 植物生存システム分野様	分析天びん、天びん環境アナライザー
VOL.7	2017年6月	日通NECロジスティクス株式会社様	データクイジション装置
VOL.8	2017年7月	習志野台整形外科内科様	NFC通信機能付き活動量計
VOL.9	2017年11月	片山化学工業株式会社様	分析天びん、ピペット容量テスター、リークテスター
VOL.10	2018年1月	東海大学工学部 応用化学科 浅香研究室様	音叉振動式レオメータ
VOL.11	2018年2月	株式会社メディエイド様	Bluetooth通信対応血圧計などICT健康機器
VOL.12	2018年5月	株式会社セアスターコーポレーション様	熱中症指数モニター みはりん坊プロ
VOL.13	2018年7月	和歌山大学 保健センター様	健診機器データ収集装置など健診機器
VOL.14	2018年9月	早稲田大学 名誉教授 大聖泰弘様	自動車計測・制御シミュレーションシステム
VOL.15	2018年10月	名古屋工業大学 保健センター様	健診機器データ収集装置など健診機器
VOL.16	2018年11月	株式会社ボルテックスセイグン様	診之助Slim(販売名:全自動血圧計 TM-2657シリーズ)
VOL.17	2019年2月	関西医科大学 衛生・公衆衛生学講座様	電動マイクロピペット
VOL.18	2019年2月	かんりウマチ・整形外科クリニック様	データ収集アダプタなど医療機器
VOL.19	2019年3月	キリン株式会社様	音叉型振動式粘度計 SVシリーズ

【6. 製品詳細】 音叉型振動式粘度計 SVシリーズ

<https://www.aandd.co.jp/adhome/products/analytical/sv.html>



- 極低粘度領域（0.3mPa・s）から高粘度（10,000mPa・s）までの広範囲を連続的に測定可能
- 途中でセンサ部を交換する必要がないので、ゾルからゲル化するまでの測定が可能
- 測定間隔を自由に設定可能で、連続24時間測定など、長時間の粘性変化も測定可能

標準価格 ￥298,000（税抜）

会社概要

会社名 : 株式会社エー・アンド・デイ
本店所在地 : 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14
代表者 : 代表取締役執行役員社長 森島 泰信
設立 : 1977年5月
資本金 : 6,388百万円
市場情報 : 東証1部 7745
事業内容 : 電子計測器、産業用重量計、電子天びん、医療用電子機器、試験機、工業計測機器、その他電子応用機器の研究開発・製造・販売

画像URL

https://www.aandd.co.jp/adhome/whatsnew/2019/0312_way19/sv.jpg

https://www.aandd.co.jp/adhome/whatsnew/2019/0312_way19/way19.jpg

<本件に関するお問い合わせ先>

AND 株式会社 **エー・アンド・デイ**

TEL : 03-5391-6126 販売促進部 IT企画課 上木原（カミキハラ）孝治

（取材・問い合わせ専用です。広告営業はお控えください）

<https://www.aandd.co.jp>